



ASAZORA ASAZORA
あさぞら あさぞら

胎内市立中条中学校 <https://tainai-nakajo-jhs.edumap.jp/>

令和7年7月18日

第7号

☎ 0254-43-2761

教育目標「考える」

地域コーディネーター 佐藤亜由美さん、小島恵美さん、 まちづくり善行賞受賞！！

校長 森谷 優子



中条中学校地域コーディネーターとして、佐藤さんは9年目、小島さんは6年目を迎えました。長年に渡り中条中学校の教育活動を支えてくださっておりますことに心より御礼申し上げます。

特に、総合的な学習の時間を中核として実施している「まちづくり会社 中条中学校社」の活動においては創設にかかわり、実効性のある持続可能な教育課程の編成に多大な貢献をされています。

また、「中条中を支え隊」を立ち上げ、ご自身もメンバーの一人として、地域との連携やボランティアに積極的に取り組むなど、子どもたちの健全育成に大きく寄与されていますことには、心から敬意を表するとともに、感謝の念に堪えません。どうぞ今後も引き続きよろしく願いいたします。

この度は、まちづくり善行賞の受賞、大変おめでとうございます！！



3年生の授業『ライフデザイン講座』に参加してきました！

地域コーディネーター 佐藤 亜由美

7月1日(火)、株式会社トアイリンクスの 様を講師にお迎えし、中学生向けの『ライフデザイン講座』が産業文化会館で行われました。自分の価値観や将来の目標、夢や結婚について、多様な家族の形、働き方、仕事や理想のライフスタイルなどを考えます。2人か3人で、ロールプレイもやりながら、生徒全員がワークシートを用い、現在から15年後までの人生の設計図を描きました。自分が描く、自分のミライです。自分への理解も少し深まったのではないのでしょうか。(ワークシートはお子さんから見せて貰ってくださいね！)

今は新しい仕事がどんどん生み出される時代です。生徒にはどんな働き方・仕事を選択できるのか、例えば、時間や場所に縛られない働き方をするには、自分で自分を管理する力が必要であり、そのためには自立・自律型人材(自ら考え課題を発見し解決策を発見できる)になる必要性があることなどもお話しくささいました。

先生は、「時間は前にしか進まない。未来だけが突然変わることはない。1日は24時間。1年なら365日。時間＝人生。人は一人では生きられない。でも自分の人生をデザインできるのは自分だけ。だから今の行動や習慣を変えることで未来を変えることができる。ライフデザインは何度もアップデートOK。一度決めたらそれで終わりではないし何度も何度も書き直せる。最初の一步は小さいことでOK。たくさんの人生に手を動かしながら描いてみよう。デザインをしたらそれを実現するために何をすれば良いかを具体的に考えてみよう。頑張ると言うやる気はNG→やる人は頑張ると言う前にはやっているから。どう頑張るか、無理をしないでやれる具体的な行動を起こしてみる事が大切です！」と教えてくささいました。言い訳することもできるし、健康、愛情、長寿、理解、冒険、金銭、幸福を手に入れることもできる。われわれは自らの選択の力によって自分の人生を設計していく。リチャード・バック(先生の大切にしている言葉です)

新発田市・胎内市・聖籠町定住自立圏共生ビジョン懇談会委員である私は、圏域が抱えている人口減少という課題に対してどのような取り組みを行っていくべきかを行政と一緒に民間の立場から検討をささいていただく機会があります。その中でも婚活支援事業というものがあり「婚活」なんて、中学生にはピンと来ないかも？でもいずれは結婚する時が来るかもしれないし…、中学生でも将来のことを想像できて、自分事に考える事ができるようになればいいのに…とR5年度はそのように思っていました。ところが幸いなことに、次のR6年度に「若い世代向けに様々なライフイベントに必要な知識・情報を習得する機会を提供するライフデザイン支援」を広域的に実施する事となりました。今後は、あちこちの中学校で行われているようです。

このように、想えば、伝えれば叶う事もあるのです。限りある時間だからこそ「考える」事は大切。たった一度だけの人生、誰かのためにありたいものです。

CAPおとなワークショップ ※Child Assault Prevention(子どもへの暴力防止)

教頭 丸山 温

7月3日(木)NPO法人「子ども・人権ネット、CAP・にいがた」の皆様を講師にお迎えし、CAPおとなワークショップを実施しました。保護者の皆様をはじめ、学校運営協議会の委員の皆様、地域の皆様など、総勢22名の方にご参加いただきました。CAPが掲げる基本理念の一つに、子どもは誰でも「安心して」「自信をもって」「自由に」生きるという3つの権利があります。子どもたちがもつ大切な権利を守り、子どもを支える立場にある大人(保護者・地域・教職員)が、子どもの人権を尊重し、支援の在り方を理解することでより効果的なプログラムとなるようにしています。子どもワークショップも今後、実施する予定です。



ペアワークやグループワークを通して、解決策を考えました。



NO「いやと言う」
GO「逃げる、その場を離れる」
TELL「誰かに話す」

子どもとの関わり方のヒントをたくさんいただきました。

【参加された皆様の感想をご紹介します】

- ・子どもとの対話を大切にしようと思いました。良いことも悪いことも「受け入れる」親子の信頼関係を高めていきたいです。
- ・聴くことの大切さを再確認できました。子どもに対して「話してくれてありがとう」とは中々言えていなかったと反省させられました。
- ・子どもに対してかけてあげる言葉、対応の仕方など、頭で理解できていても実際に行動できるのかと不安なところもありますが、今回のワークショップを思い出してやっていきたいです。
- ・子どもへの具体的な声かけが参考になりました。「親が解決しようとしなない」というのはこれまでできていませんでした。もっと子どもに決めさせようと思いました。
- ・子どもへの接し方を振り返る良い機会でした。これで終わりにせず、日常に取り入れたいです。

教職員も同時間帯でワークショップを実施しました。

具体的な場面をもとに、どんな風に声をかけ働きかければよいのかをロールプレイを通して、学習しました。

15歳の中学生に戻ったつもりで職員も真剣です。



令和7年度		胎内市立中条中学校							8月暦				
日	曜	学年	給食	朝	授業予定						部活	主な予定(生徒活動・その他)	
					1	2	3	4	5	6			
1	金	1 2 3											北信越大会(バレー)
2	土	1 2 3									×	×	北信越大会(バレー)
3	日	1 2 3									×	×	
4	月	1 2 3											北信越大会(福井)～8日
5	火	1 2 3											年次点検作業(停電)9:30-12:00(午前中諸活動なし) 中学生広島平和記念式典派遣(横内陽樹)～6日 県吹奏楽コンクール(りゅーとびあ)
6	水	1 2 3											
7	木	1 2 3											特別支援教育講演会14:00-16:00
8	金	1 2 3											
9	土	1 2 3									×	×	諸活動停止(~17日)
10	日	1 2 3									×	×	
11	月	1 2 3									×	×	山の日
12	火	1 2 3									×	×	閉庁日
13	水	1 2 3									×	×	閉庁日
14	木	1 2 3									×	×	閉庁日
15	金	1 2 3									×	×	閉庁日
16	土	1 2 3									×	×	
17	日	1 2 3									×	×	全中(九州ブロック)～25日
18	月	1 2 3											
19	火	1 2 3											
20	水	1 2 3											プログラミング教室(理科室貸し出し)午後
21	木	1 2 3											中条中学校授業づくり研修会PM
22	金	1 2 3											
23	土	1 2 3									×	×	
24	日	1 2 3									×	×	
25	月	1 2 3											職員会議、職員研修(NRT分析)13:30-15:00 吹奏楽部京都大学交響楽団胎内公演参加(産文)
26	火	1 2 3											胎内市同和教育研究協議会14:00-15:30 京都大学吹奏楽クリニックAM(中条中)
27	水	1 2 3											3年実力テスト(3教科)8:25-11:25 ①8:25国語 ②9:25数学 ③10:25英語
28	木	1 2 3	×		行事	学	99	99			×	×	始業式 北信越、全国大会報告会 3年実力テスト(2教科)
29	金	1 2 3	○	報告会	51	52	53	54	55	56	○	○	
			○	表彰	51	52	53	54	55	56			
			○	社行会	51	52	53	54	55	56			
30	土	1 2 3											
31	日	1 2 3											

先日、中条高校の3年生二人が校長先生と来校しました。二人は、「マイプロジェクト」(通称：マイプロ)と呼ばれる総合的な探究に取り組んでいて、「防犯灯設置プロジェクト」(夜、暗い道に防犯灯をつける活動だそうです)に取り組もうと動き出したのだそうです。そこで、どうせなら、志を同じくする中条中の3年生と一緒に活動したいと思い、一緒に活動しませんか!と3学年朝会にプレゼンに来てくれたのです。

高校生のプレゼンを聞いて、すぐに「やりたいです!!」と名乗りを上げてくれたのが、右の写真の二人(さん、さん)です。

すでに、総合主任の石田先生のアドバイスを受け、アンケートを作成するなど動き出しています。

全校の皆さん、協力していきましょう!

